

老人と障害者の自立のための

### 37th 国際福祉機器展 Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition 2010

会 期：2010（平成22）年9月29日（水）～10月1日（金）  
会 場：東京ビッグサイト 東展示ホール（東京都江東区有明）  
出展社数：約490社・団体（日本442社・団体、海外58社）※見込み  
開場時間：午前10時～午後5時  
入 場 料：無料（登録制：当日または事前）  
主 催：全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

H.C.R.では、日常生活用品や介護食品から福祉車両やバリアフリー住宅機器まで約20,000点の福祉機器を総合展示いたします。加えて欧米やわが国に共通する課題をテーマとした国際シンポジウムやふくしのスキルアップ講座など、高齢者や障害者の自立と介護者を支援するプログラムを多数おこなっています。

その中から H.C.R.2010 でおこなう高齢者の生活を支えるプログラムと障がいがある方や子どものためのプログラムをご紹介します。

※H.C.R.2010の詳細については、本会Webサイト(<http://www.hcr.or.jp>)を参照ください。

## 高齢者の生活を支えるプログラム

高齢になるとシャンプーとリンスを間違えたり、ペットボトルを開けることがなかなかできないなど日常生活のちょっとしたことに不便を感じませんか？

また、料理をつくるのがおっくうになったり、自分がいなくなったあとの財産管理や分配のことなどが心配になりませんか？

今年の国際福祉機器展では、こうした高齢者の生活を支え心配を減らすため、さまざまな催し物を用意しています。

### 1. 「暮らし」

〈高齢者の生活を支える工夫された用具や製品の展示と解説〉

◇会場：「東6ホール特設会場 E」

#### ①展示(常設)

ペットボトルのキャップや缶のプルトップを簡単にあけるグッズや持ちやすい食器など、高齢者の生活を支える工夫がされたグッズや製品を展示します。

- ・ペットボトルやプルタブのオープナー
- ・はきやすいソックス
- ・靴のかかとははさみこんで、足を入れるだけの新しい発想の靴べら
- ・ループのついた入浴用ロングタオル
- ・持ちやすい食器

その他多数のグッズを展示

## ②解説(29日 13:30~15:00、30日 10:30~12:00、1日 13:30~15:00)

展示された高齢者の生活を支える工夫された用具の解説ほか、シャンプーとリンスの違いやアルコール飲料を示す印がついた製品など文字の見えにくくなった方でも区別できる工夫について専門家が解説します。

(協力：共用品推進機構)

## 2. 「食事」

〈高齢者世帯向けの手軽な日々の食事～市販の弁当・惣菜も工夫次第でこう変わる〉

◇会場：「東1ホール特設会場 C」

### ①セミナー(29日 11:15~12:15、30日 13:00~14:00、1日 11:15~12:15)

高齢者夫婦だけや一人暮らしの世帯では、食材が残る、張り合いがない、つくるのが大変などの理由で毎日の食事をつくる世帯が減っています。

そこでコンビニの弁当やスーパーの食材をもとにしつつ、ひと工夫加えることによって栄養バランスがとれた食事にし、健康的な食生活をおくることを学びます。

(協力：虎ノ門病院栄養部)

## 3. 「住まい」

〈有料老人ホームなど高齢者施設の選び方〉

◇会場：「東1ホール特設会場 A」

### ①セミナー(30日 13:30~15:00)

現在、特別養護老人ホームでは多くの待機者をかかえ、とくに都市部では入居がとても困難になっています。そのため有料老人ホームや高齢者専用賃貸住宅など高齢者を対象とする住宅や入居施設の種類が増え、さまざまな形態がみられるようになりました。しかし、急激に施設や住宅を増やしたため、一部の施設や住宅では設備やスタッフの配置が十分でなく、利用者のニーズや課題に応えきれないとの指摘もみられます。

昨年の H.C.R.2009 での高齢者施設の種類の現状を解説するセミナーに引き続き、さらに一歩すすめ、有料老人ホームなど高齢者施設の選び方のポイントを解説します。

(協力：シニアライフ情報センター)

## 4. 「資産」

〈高齢者の財産管理〉

◇会場：「東1ホール特設会場 A」

### ①セミナー・テーマⅠ「遺産相続の留意点と準備のポイント」(30日 10:20~11:20)

高齢者人口が増加するなか、遺産相続は身近な問題となっています。とくに遺族間で相続が問題化することも増えています。

備えとして予め相続に関わる不安や疑問をなくすよう、遺産相続の知識や留意点、事前準備のポイントを紹介します。

### ②セミナー・テーマⅡ「遺言信託の内容と現状」(30日 11:30~12:30)

現在、遺産をめぐる遺族の間で相続争いも頻発しています。また、残された家族によっては、財産を遺言にそった適正な執行ができないこともあります。

ここではこうした課題に対する解決方法の1つとして信託銀行がおこなっている遺言信託を紹介しします。

この他にも、国際福祉機器展 H.C.R.2010 では、高齢者の生活を支えるさまざまな機器の展示やセミナーが開催されます。

## 障がいがある方や子どものためのプログラム

国際福祉機器展では、障害がある方やお子さんを支えるため、さまざまな機器の展示や催し物を用意しています。ここでは特設コーナーや特別プログラムについてご紹介します。

1. 電子ブック、携帯電話・スマートフォンなど身近な機器を使い日常生活を豊かにするセミナー  
 〈身近にあるテクノロジー(あるテク)を福祉機器に変身させるコーナー〉

◇会場：「東ホールガレリア特設会場 D」

近年、携帯電話・スマートフォンやパソコンなど身近にある機器の技術革新は目覚しく、これまで専用の機器を必要とした多くの障害がある方のコミュニケーションが気軽に、そして安価にできるようになってきました。携帯に備えられたメモ機能やカメラ機能はコミュニケーションに役立つだけでなく、スケジュール管理や高い棚に何があるかを調べるなど日常生活を豊かにします。

また、最近話題の電子ブックも使い方によっては大きな可能性を持っています。

機器の機能を知りどのように使うかで生活が変わってくるのです。ここでは電子ブックや携帯電話など身近な機器を使って生活を豊かにするヒントを紹介します。

### ○プログラム

29日	11:00~12:00	携帯電話などの身近にあるテクノロジー(あるテク)で支える障害者雇用
	13:00~14:00	パソコンを障害のある人や高齢者が使いやすくする -Windows 7のアクセシビリティを中心に-
	15:00~16:00	福祉に活用できる一般製品ウォッチング -障害のある人の生活を楽にする身近にある製品を紹介-
30日	11:00~12:00	福祉施設などで楽しめるパソコンソフトの活用法
	13:00~14:00	携帯電話で支える福祉・特別支援教育
	15:00~16:00	電子ブックは障害のある人の読書をどう変えるか?
1日	11:00~12:00	ATMや情報キオスクのアクセシビリティ
	13:00~14:00	携帯電話のアクセシビリティ
	15:00~16:00	身近にあるテクノロジー活用の10のアイデア-ちょっとメモする、ちょっと尋ねるなどできなかったことを可能にする「あるテク」-

2. 子ども用福祉機器の総合展示と療育等の相談

〈子ども広場〉

◇会場：「東6ホール特設会場 F」

H.C.R.2010では、お子さんをつれた親たちが福祉機器をあつかっている出展社を捜して廻る労力を少しでも軽減させるため、東6ホールに特設会場「子ども広場」を設け、親子が参加して試せる子ども向けの福祉機器を総合展示いたします。あわせて子ども広場では、福祉機器の利用や療育についての相談コーナーや、保育士が常駐するひとやすみコーナーを設けます。

#### ①展示(常設)

親子が参加して試せる子ども向けの福祉機器を総合的に展示いたします。

- ・車いす
- ・バギー、歩行器
- ・いす、カーシート
- ・学習機器/コミュニケーション機器
- ・食事用具 食器/衣類 靴

②無料相談(3日間とも 11:00~12:00、13:00~14:00、15:00~16:00)

相談内容：療育相談、福祉機器相談

③ひとやすみコーナー

保育士が常駐しています。広場のおもちゃを使って子どもたちと遊んだり、保護者(親)のみなさんと子育てについてお話しします。

### 3. 意志伝達機器の展示とデモンストレーション

〈意思伝達機器コーナー〉

補装具告示の改正に伴い、意思伝達装置の実演とともに改正制度の概要を説明いたします。

◇会場：「東6ホール特設会場 E」

①意思伝達機器の展示

意思伝達機器を展示(常設)

②デモンストレーション

第1回 29日 15:30~16:30、第2回 30日 15:30~16:30、第3回 1日 15:30~16:30

この他にも、国際福祉機器展 H.C.R.2010 では、障害がある方や子の生活を支えるさまざまな機器の展示やセミナーが開催されます。

掲載されている内容は現在予定されているものであり、変更される可能性があります。本会Webサイト (<http://www.hcr.or.jp>)で最新の情報をご覧ください。

#### **H.C.R. 2010 事務局**

**(財)保健福祉広報協会**

**〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5F**

**TEL. 03-3580-3052**

**FAX. 03-5512-9798**

**http : //www.hcr.or.jp**